

## 和歌山県内水面漁業振興計画(案)に関する意見募集の結果について

○募集期間:令和3年4月28日(水)～令和3年5月27日(木)

○募集結果:1名2件

No	該当箇所	御意見の要旨	御意見に対する県の考え方
1	2 内水面水産資源の回復に関する施策 3 水産物の需要拡大に関する施策	<p>・放流事業について、資源保護の面から大事だと思いますが、全国どこの河川でも同じようなことをしている、需給バランスが崩れ、漁業者の儲けに繋がらず、減少や衰退していくと思います。</p> <p>・鮎の笹寿司をヒントにした回転寿司チェーン向けの商品開発は安定的な需要が期待できます。また、ブランド名が大事であり、プレミアム和歌山を活用して商品名を付けて販路拡大に取り組めばいい。</p>	<p>・内水面の資源は枯渇しやすいことから漁業権者には増殖義務が課せられています。各河川では、地域の実情に応じた方法により放流事業が行われており、県としても支援しているところです。</p> <p>・県では、水産物の需要拡大に向けて、販路拡大や商品開発の取組を支援するとともに、様々な水産物や水産加工品をプレミアム和歌山推奨品として認定しています。今後も、こうした取組により、本県水産物の魅力を広くアピールし、水産物の需要拡大に繋げてまいります。</p>
2	4 人材の育成・確保に関する施策 (1)遊漁者拡大に向けた取組の推進	<p>・遊漁者拡大に向けて、子供が参加するのは大変素晴らしいと思います。河川プールややなの設置により、子供がもっと川へ近寄れる取組を進めてほしい。</p>	<p>・遊漁者拡大に向けて、若年層が河川へ関心を持つ機会を提供することは重要であると考えます。いただいた御意見につきましては、県施策への提言として、参考とさせていただきます。</p>